11
わかやま
和歌山教区報
通巻543号

発行
和歌山教務支庁
〒640-8137
和歌山市吹上
3丁目2番46号
Tel 073-436-4445
Fax 073-436-4443
E-Mail
・wakayamakyoku
@piano.ocn.ne.jp
・w.kouhoubu
@gmail.com

『人災も天災もない世界を御守護頂こう』

災害救援ひのきしん隊々長　田中　理一郎

皆様方には日頃より和歌山教区災害救援ひのきしん隊にお力添えを頂き誠にありがとうございます。

教祖百四十年祭を迎えた本年、この年祭の年にも日本を始め世界でも地震や大雨による水害、そして土砂災害など多くの災害が発生しました。その中でも線状降水帯が発生した都道府県では、数度に渡り被害にあい、大変な避難生活を強いられ、未だに行方不明者もおられるという状況であります。

また本年7月28日16時27分頃に発生した熊本地震では、熊本県宇城市・氷川町で震度7を観測するなど、広い範囲で被害が生じました。それに伴い、地震発生翌日から御本部の先遣隊が現地に入り状況を把握して、先ずは給水車を2台派遣する中、要請を受けて災救隊本部出動が決まりました。約2ヶ月に渡り熊本地震出動全13次隊が結隊。和歌山教区隊も第10次隊に三重教区隊との出動が決まり、和歌山からは隊員13名で熊本へ向かわせて頂きました。

現地では主にブロック塀の解体作業に加え、給水活動もさせていただきました。災害全体からすれば、私たちの活動成果は微々たるものかもしれませんが、少しでも被災者の方々に喜んでもらい、前向きな気持ちになってもらえるようにと精一杯つとめさせていただいた次第でありますが、復旧復興にはまだまだ時間や支援が必要であります。

和歌山を始めとする太平洋沿岸部の県では、いつ大きな地震が発生するのか分からないという不安な中、日々過ごされている方も多くおられると思います。もちろん、先ずは自分の命を守る行動を優先していただくことが大切でありますが、地震が収まり津波が引いた後の動きが大切になってきます。

私たち災救隊員は有事に備え、即応体制の確立と隊の充実（統率のとれた行動）を目的とし、毎年一度、一泊二日で訓練をしております。

本年も11月末に訓練を予定しており、各支部より隊員の参加を呼び掛けています。災害現地で効果的な作業を行うためにも、チェーンソーや刈払機を用いて多くの木を伐採し、除草という訓練としていますが、災救隊の本来の目的である人災や天災を頂かなくて済む世界を御守護いただけるように、私たち隊員一同その中核として動きを意識して、日頃からひのきしんや活動につとめるところにありますので、今後ともお力添えのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

☆先月号の災救隊参加隊員
安田忠弘→安田忠大　に訂正しお詫び致します

11月　和歌山教区活動予定
詳細は、各担当者にお問い合わせ下さい。

布教の家だより

10月9日、布教の家・岡山寮の寮祭に、和歌山寮スタッフ5人で参加してきました。

岡山寮と和歌山寮はほぼ同じ時期に開設され（和歌山寮は平成6年、岡山寮は平成7年）お互い30周年を経て次の塚に向かう仲であります。また、こどもおぢばがえりのチャレンジパークも一緒にやっており、何かと縁が深い仲です。そこで寮生の途切れることのない岡山寮の寮祭に参加し、その秘訣を感じられたらという思いで行きました。

寮祭は10時に開始します。寮生、スタッフ、卒寮後も岡山で単独布教をしている人たちの他、教区内の支部が順に担当して盛大に勤められます。

十二下り後は卒寮生スタッフの祭典講話。岡山寮は卒寮後も単独布教に残る人が多く、布教の家時代、単独布教時代、自教会に戻ってからのおたすけの日々など、大変熱のこもった講話をしてくれます。寮生らは布教の家時代がいかに大切で欠けがえのない期間であるかを認識し、気を引き締め直します。

次号に続く

活動報告

★わだちの会

○　第268回　10月9日・参加者22名
和歌山市教務支庁周辺。戸別訪問をペアで回りました。

○　第269回　10月19日・参加者14名
和歌山駅。路傍講演と神名流し
快晴のお天気でした。沢山の参加者の中に、新しい方も来て下さいました。茶話会では、「やらなければいけない事をやった後にお働きがある」等の話があった。

◇11／9・教務支庁周辺　戸別訪問
◇11／19・杭ノ瀬周辺　戸別訪問
教務支庁　九時集合
チラシ持参。よろしくお願いします。

お知らせ

和歌山城美化活動への協力依頼について

和歌山城にて陸上自衛隊と『和歌山城クリーン作戦』が12月に実施されます
日　時　12月14日（月）
時　間　午前8時30分　西の丸広場
集合　開会式　午前中ひのきしん
※質問等は、090−7345−2025　中西まで

おはこび

●任命
名享　分教会　敷島大教会
松本　俊文
和歌山市栗栖五二三番地の一
奉告祭　立教一八九年十月四日

大紀　分教会　敷島大教会
小上　忠之
和歌山市手平四丁目四番二七号
奉告祭　立教一八九年十一月七日

大筑　分教会　大江大教会
二宮　旬平
和歌山市土佐町二丁目五五の二
奉告祭　立教一八九年十一月二十九日

■訃報■
■鈴木　弘美　さん
和歌山市西支部
紀市町分教会　元教会長配偶者
10月11日　出直　享年89歳

■下角　喜由　さん
日高支部
清高分教会　現教会長
9月22日　出直　享年78歳